

2016年12月13日

報道関係各位

ソーラーフロンティア株式会社

## ソーラーフロンティア、国内住宅市場に向けた戦略商品 「SmaCIS（スマシス）」の発売決定

独自のソーラーパネル・架台・工法で、複雑形状の屋根も美しくスマートに演出



SmaCIS 試験施工例

**【東京－2016年12月13日】**－ソーラーフロンティア株式会社（代表取締役社長：平野敦彦、本社：東京都港区台場 2-3-2、以下：ソーラーフロンティア）は、太陽光発電の需要増が見込まれる国内住宅市場に向けた戦略商品として、住宅専用太陽光発電システム「SmaCIS（スマシス）」<sup>1</sup>を発売いたします。同システムは、日本の寄棟屋根にフィットしやすいサイズの CIS 薄膜太陽電池に、当社が独自開発した専用架台および工法を組み合わせた住宅専用太陽光発電システム商品です。2017年4月から宮崎県の生産拠点においてソーラーパネルの生産を開始し、7月より同システムの販売開始を予定しています。

SmaCIS（スマシス）の商品名は、Smart（スマート）に設置できる CIS 薄膜太陽電池という意味で命名しました。Smart な（住宅の屋根にフィットする）ソーラーパネルにより日本の寄棟屋根などの複雑な形状の屋根でもソーラーパネルの搭載量を増やせること、Smart な（洗練された）外観で屋根との親和性があること、新たに開発した Smart な（賢い）施工方法で施工時間を約 20%短縮できる<sup>2</sup>ことが特長です。

国内の住宅用太陽光発電システムの市場は、消費者の電力自給自足への関心の高まりや、政府が進める 2020 年の ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）標準化政策を受け、今後も堅調な需要が期待されます。ソーラーフロンティアの CIS 薄膜太陽電池は国内生産の品質や実発電量の高さが評価され、大手をはじめ各地の住宅メーカーに採用されています。当社では既築も含めた日本の住宅市場を重要なターゲットと見据え、同サイズの従来品より出力を向上させた新商品投入を決定いたしました。

CIS 薄膜太陽電池は、実発電量の高さ、デザイン性、環境性により、様々なニーズにフィットした太陽光発電を実現することが可能です。ソーラーフロンティアは今後も、太陽によるクリーンで快適な暮らしをお客様にお届けしてまいります。

以上

---

<sup>i</sup> 当該の商標は 2016 年 12 月 13 日現在登録出願中です。

<sup>ii</sup> 特定のサイズ・形状の屋根におけるソーラーフロンティア検証結果に基づく

#### 【ソーラーフロンティア株式会社について】

ソーラーフロンティア株式会社は、昭和シェル石油株式会社（5002, T）の 100%子会社で、世界最大の CIS 薄膜太陽電池のソリューション企業です。当社が生産・販売する CIS 薄膜太陽電池は、実際の設置環境における経済性および環境特性の高さが特徴で、これまでに住宅用・産業用の両面において革新的かつプロフェッショナルなソリューションをご提供してきました。ソーラーフロンティアは、太陽による快適でクリーンな暮らしをすべての人にお届けします。企業情報や最新ニュースの詳細は、当社公式の[ホームページ](#)、[コーポレートビデオ](#)、[Facebook](#)、[Twitter](#)をご覧ください。

#### 報道関係からの問い合わせ先:

ソーラーフロンティア株式会社 コーポレート管理部 広報チーム  
吉田・八宮 TEL: 03-5531-5792